



Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 のアクセシビリティ機能

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 には、視覚障がい、聴覚障がい、運動障がいを持つユーザーのためのアクセシビリティ機能があります。

次の項を参照してください。

- 「聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.2)
- 「視覚障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.4)
- 「運動障がい者向けアクセシビリティ機能」 (P.8)
- 「Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット」 (P.10)



聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、聴覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 1 は、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 に搭載されている聴覚障がい者向けの標準的な機能を示したものです。例外が示されている場合を除き、これらの機能を設定する必要はありません。

次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 1 に示した機能の説明は、その次の表に記載されています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。

図 1 聴覚障がい者向け機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372357

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	ビジュアルメッセージ受信インジケータ (ハンドセット)	このインジケータは、360度すべての角度から確認することができ、オーディオメッセージ受信インジケータとしても機能します。ユーザは自分の [セルフケア ポータル] ページにログインし、メッセージインジケータ設定にアクセスして、ハンドセットのボイスメッセージランプと電話機のオーディオボイスメッセージインジケータを変更します。ユーザは設定のオンとオフを切り替えます。 システム管理者は設定を変更できます。
2	電話機の状態を示すビジュアル通知	次のように電話機の状態を示すことができます。 <ul style="list-style-type: none"> 電話機の状態を表示するには、ミュート ボタンとスピーカーフォン ボタンのオン/オフを切り替えます。 マイクロフォンのオン/オフを切り替えるには、ミュート ボタンを使用します。マイクロフォンがミュートになっているときは、ボタンが点灯します。 スピーカーフォンのオン/オフを切り替えるには、スピーカーフォン ボタンを使用します。スピーカーフォンをオンにすると、ボタンが点灯します。
3	調整可能な呼出音、音の間隔、および音量	呼出音、音の間隔、および音量は次のように調整できます。 <ul style="list-style-type: none"> 電話機の [アプリケーション] > [設定] メニューを選択します。 電話機の呼出音の音量を調整します。ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセット ボタンとスピーカーフォン ボタンがオフになっている間に音量ボタンを押すと、音量を上げることができます。 システム管理者は設定を変更できます。
4	インライン アンプのサポート (ハンドセット)	Cisco IP Phone のハンドセットは、サードパーティ製インライン アンプをサポートします。ユーザはアンプをハンドセットとコードに接続し、ハンドセットと IP フォンの間に配置します。 Cisco IP Phone は、次のサードパーティ製インラインアンプをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> Clarity 社の HA-40 Inline Amplifier for Corded Phone。 Plantronics 社の EHA40 Inline Amplifier。

項目	アクセシビリティ機能	説明
5	Hearing Aid Compatible (HAC) ハンドセット	<p>Cisco IP Phone のハンドセットは、次のアクセシビリティ機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 補聴器への対応。 • 補聴器の磁気結合。 • アメリカ障がい者法 (ADA) に基づいた、米国連邦通信委員会 (FCC) の音量要件。 • 米国リハビリテーション法第 508 条の音量要件 (業界標準のインライン ハンドセット アンプを使用することで達成可能)。
6	音響結合 TTY および TDD のサポート (ハンドセット)	<p>Cisco IP Phone は、次の TTY および TDD 機能をサポートします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 業界大手メーカー製の音響接続型または直接接続型 TTY。 • 電話回線を介したリアルタイムのテキスト伝送。 • Hearing Carry Over (HCO) および Voice Carry Over (VCO) 対応電話機。 • G.711 で動作する VoIP ネットワーク。 <p>TTY の設定については、システム管理者にお問い合わせください。</p>

サードパーティ製の聴覚障がい者向けアクセシビリティ アプリケーションについては、次の項目も参照してください。

- Cisco IP Phone は、次の機能をサポートする NexTalk などのサードパーティ製アクセシビリティ アプリケーションとのインターフェイスを提供します。
 - ページング
 - ビジュアル通知
 - ビデオリレー、テキストリレー、TTY トラフィック、またはボイス サービスをサポートする単一の番号サービスを提供する機能
- NexTalk については、次の URL を参照してください。
<http://www.nextalk.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

視覚障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、視覚障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 2 は、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 でサポートされる機能を示したものです。次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

これらの機能は標準的なものであり、例外が示されている場合を除き、設定する必要はありません。

図 2 に示した機能の説明は、その次の表に記載されています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。

図 2 視覚障がい者向けアクセシビリティ機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372358

著者の注 : 上の図に示した電話機の次期バージョンでは、ボックス 5 が大きくなり、ナビゲーションクラスターが含まれる予定です。

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	着信コールの高コントラスト ビジュアルおよびオーディオアラート	Cisco IP Phone では、電話機が着信コールを受信すると、オーディオアラートが鳴り、ハンドセットにビジュアルアラートが示されます。ハンドセットのライトストリップ（ハンドセットの最上部にあるライト）は、着信コールの間は点滅し、ボイスメールメッセージを受信すると点灯したままになります。
2	回線ボタン、機能ボタン、およびセッションボタン	<p>回線ボタンと機能ボタンは LCD の左側にあります。セッションボタンは LCD の右側にあります。</p> <p>ユーザは回線ボタンを使用して、発信、応答、特定の回線のコールへの切り替えを行うことができます。機能ボタンには、スピードダイヤル、回線ステータス、プライバシー、サイレント（DND）、サービス URL などの機能を割り当てることができます。電話機のプログラマブル機能ボタンは、システム管理者が設定します。</p> <p>応答、保留中のコールの再開などのタスクを実行するには、セッションボタンを使用します。</p> <p>回線ボタンと機能ボタンでは、次のようにステータスが示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑色に点灯：アクティブなコール、または双方向のインターコムコール • 緑色に点滅：保留中のコール • オレンジ色に点灯：プライバシー機能が使用中、一方向のインターコムコール、サイレントがアクティブ、またはハントグループにロゲイン中 • オレンジ色に点滅：着信コールまたは復帰コール • 赤色に点灯：リモート回線の使用中（共有回線または回線ステータス） • 赤色に点滅：リモート回線の保留中 <p>注：右から左に読むロケール（アラビア語など）の場合は、セッションボタンが左側にあり、回線ボタンと機能ボタンが右側にあります。</p>
3	バックライト付き LCD 画面およびプログラマブルコントラスト	<p>低視力のユーザ向けに、電話機のディスプレイの調整が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco IP Phone 8811 は、明度とコントラストに合わせて調節可能なグレースケール LCD を搭載しています。 • 他のモデルは、明度に合わせて調節可能なカラー LCD を搭載しています。
4	ソフトキー	LCD の真下にある大きなボタンを使用すると、特殊な機能にアクセスできます。機能は LCD に表示されます。
5	戻る、ナビゲーションクラスタ、リリース	<p>電話機の中央にあるナビゲーションクラスタは、ナビゲーションリングと選択ボタンで構成されます。リングを使用して、電話機の LCD 内で上下左右に移動します。ナビゲーションクラスタの中央にあるのは選択ボタンです。</p> <p>ナビゲーションクラスタの左側にあるのは戻るボタンです。</p> <p>ナビゲーションクラスタの右側にあるのはリリース（コール終了）ボタンです。</p>

項目	アクセシビリティ機能	説明
6	アプリケーション、ボイス メッセージ、および連絡先機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの左側にある大きなボタンを使用すると、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • メッセージ • アプリケーション • 連絡先 <p>メッセージ ボタンはクラスタの単独のボタンです。アプリケーション ボタンと連絡先ボタンはメッセージ ボタンの下にあります。アプリケーション ボタンが左側にあります。</p>
7	保留、転送、および会議機能にアクセスするための大きなボタン	<p>キーパッドの右側にある 3 つの大きなボタンを使用すると、次の機能に簡単にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保留 • 転送 • 会議 <p>保留ボタンはクラスタの最上部にある単独のボタンです。転送ボタンと会議ボタンは保留ボタンの下にあります。転送ボタンが左側にあります。</p>
8	音量キー	<p>電話機の左下にある音量キーを使用すると、呼出音や、ハンドセット、ヘッドセット、またはスピーカーフォンから出力される音の音量を上げ下げできます。音量を上げるには、ロッカー キーの右側を押します。音量を下げるには、ロッカー キーの左側を押します。</p>
9	標準の 12 キー レイアウト	<p>Cisco IP Phone のキーパッドは、標準的な 12 キー レイアウトになっており、ユーザは既存の電話と同じ使い慣れた位置のキー（キー 5 の突起を含む）を使用できます。</p>
10	電話機の状態を示すオーディオ通知：ヘッドセット ボタン、スピーカーフォン ボタン、およびミュート ボタン	<p>3 つのボタンで構成されるこのクラスタは、電話機の右下にあります。ヘッドセット ボタンとスピーカーフォン ボタンはクラスタの上の列にあります。ヘッドセット ボタンが左側にあります。ミュート ボタンはヘッドセット ボタンとスピーカーフォン ボタンの下にあります。</p> <p>次のように電話機の状態を示すことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電話機の状態を表示するには、ミュート ボタンとスピーカーフォン ボタンのオン/オフを切り替えます。 • マイクフォンのオン/オフを切り替えるには、ミュート ボタンを使用します。ミュートをオンにすると、電話機のビープ音が 1 回鳴り、ミュートをオフにすると、電話機のビープ音が 2 回鳴ります。 <p>スピーカーフォンのオン/オフを切り替えるには、スピーカーフォン ボタンを使用します。</p>

視覚障がい者向けの機能については、次の項目も参照してください。

- サードパーティ製の視覚障がい者向けアクセシビリティアプリケーション

Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 は、Tenacity accessaphone などのサードパーティ製アクセシビリティアプリケーションとのインターフェイスを提供します。

Tenacity accessaphone (AAP) は、Cisco IP Phone の補助的なテクノロジーです。AAP は Telephony Application Programming Interface (TAPI) と Computer Technology Integration (CTI) プラグインを使用して、Cisco エンドポイントの機能を監視および制御する能力を拡張します。核となる拡張機能は、キーボードと Text-to-Speech を使用したフルアクセスです。

AAP テクノロジーでは、着信コール発信者 ID、通話履歴情報へのフルアクセス、電話機の状態などをオーディオ通知できます。Tenacity については、次の URL を参照してください。

<http://www.tenacitycorp.com>

サードパーティ製アプリケーションの詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

- 調整可能なフットスタンド

フットスタンドを調整して、電話機ディスプレイを最適な表示角度にして、ボタンやキーにアクセスしやすくなるよう設定できます。

運動障がい者向けアクセシビリティ機能

この項では、運動障がい者向けアクセシビリティ機能について説明します。

図 3 は、例外が示されている場合を除き、Cisco IP Phone 8811、8841、8851、および 8861 でサポートされる機能を示したものです。

次の画像は Cisco IP Phone 8861 です。

図 3 に示した機能の説明は、その次の表に記載されています。その表の下に記載されている追加機能も参照してください。

図 3 運動障がい者向け機能 : Cisco IP Phone 8861 の場合



372359

項目	アクセシビリティ機能	説明
1	操作が簡単な間隔の広い蛍光ボタン	<p>電話機の設定に応じて、プログラマブル機能ボタンを使用して次の機能にアクセスできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話回線およびインターコム回線（回線ボタン） スピードダイヤルの番号（スピードダイヤル回線ステータス機能を含む、スピードダイヤルボタン） Web ベースのサービス（個人アドレス帳など） 電話機能（プライバシーなど） <p>ボタンでは、次のようにステータスが示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑色に点灯：アクティブなコール、または双方向のインターコムコール 緑色に点滅：保留中のコール オレンジ色に点灯：プライバシー機能が使用中、一方向のインターコムコール、DND がアクティブ、またはハントグループにサインイン中 オレンジ色に点滅：着信コールまたは復帰コール 赤色に点灯：リモート回線使用中（共有回線または回線ステータス）
2	アプリケーション、ボイスメッセージ、連絡先、保留、転送、および会議機能にアクセスするための大きなボタン	これらの大きなボタンを使用して、電話アプリケーション、ボイスメッセージ、会社および個人のディレクトリ、通話機能に簡単にアクセスできます。
3	内蔵スピーカーフォン	ユーザはスピーカーフォン ボタンのオンとオフを切り替えて、電話機の状態を表示できます。スピーカーフォンをオンにすると、ボタンが点灯します。
4	触覚対応ボタンと機能（5 キーにある突起を含む）	<p>Cisco IP Phone のキーパッドには、触覚に対応したボタンが採用されており、既存の電話と同じ使い慣れた位置のキーを使用し、キー 5 の突起を「基点」として簡単に移動できます。</p> <p>新しいキーの位置を覚える必要はありません。</p>

Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット

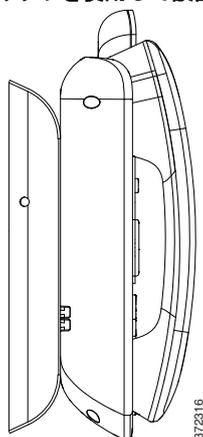
Cisco IP Phone 8800 シリーズの電話機は、次の壁面取り付けキットのどちらかを使用して、壁面に取り付けることができます。

- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキット：1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。
- Cisco IP Phone 8800 シリーズ壁面取り付けキットと 1 台の KEM：1 台のキー拡張モジュールが接続された 1 台の電話機を壁面に取り付ける場合に使用します。

この壁面取り付けキットは、電話機の壁面への取り付けについて、アメリカ障がい者法（ADA）の ADAAG の要件「307.2 Protrusion Limits」の項に準拠しています。

次の図は、壁面取り付けキットを使用して設置された電話機を側面から見たものです。

図 4 壁面取り付けキットを使用して設置された電話機を側面から見た図



©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先: シスコ コンタクトセンター

0120-092-255(フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間: 平日 10:00~12:00、13:00~17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>